メイドインジャパン
試作可 小ロット
量産対応

株式会社 エフエムシー

マシニングセンタによる精密部品加工で幅広い実績

書道道具・箸置き・おちょこ

主な事業内容
半導体や機械向け非鉄・鉄金属の精密部品加工など

主な取引先(納入先)
工作機械、半導体装置部品、産業機械の各メーカーなど

主な製品
半導体製造装置部品や工作機械部品、精密加工部品、精密治工具

業務内容 得意分野はアルミニウム加工

エフエムシーは、創業当初からマシニング加工に特化し、半導体製造装置や工作機械向けなどの精密加工部品を手がけてきた。当初から防衛省関連の通信機器の部品加工に携わっており、現在では様々な分野の精密部品の加工を行っている。加工可能な材料のサイズは10㎜以下から1400㎜まで幅広く対応しており、得意とするアルミニウムをはじめ、真ちゅうや鉄、ステンレス、鋳物など多様な材料を取り扱う。マシニング加工に加え、協力会社との連携により材料手配から表面処理まで一貫した対応も可能だ。

強み 小物加工から長尺加工まで対応

アルミニウム加工のなかでも2000系のA2017の長尺加工を得意とする。アルミニウムは、ほかの材料に比べ寸法が大きくなると加工時に歪みや反りが生じやすい。ゆえに、同業他社では長尺加工を扱わない傾向にあるが、同社では約1400㎜の長尺加工にも対応する。また、多数の協力会社との連携により、社内では対応が難しい重量物や2000㎜サイズの加工も対応可能だ。角材や丸物の旋盤加工や板金、レーザ加工、表面処理に至るまで多様なニーズに応える。さらには、鋳物の追加工も強みとしている。

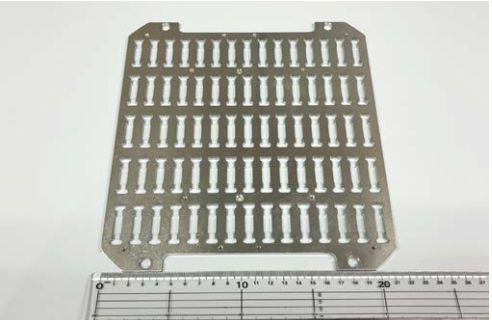
技術者の減少が問題になる中、40年超の経験を持つ熟練技術者が20代の若手技術者への技能継承に取り組み、このような高度な技術を守り続けている。

自社商品 自社ブランドを立ち上げ

長年にわたる精密部品加工の経験を生かし、令和6年から自社製品の開発に着手。新たなブランドとして「Tsunagari Factory」を立ち上げた。一般の方に町工場の技術を身近に感じてもらえる製品づくりに取り組んでいる。すでに発表した製品には、両端の溝に爪楊枝が置けるアルミ製の箸置きや、ジュラルミン製の削り出しおちょこなどがある。

「人と人とのつながりを大切に、一緒に過ごす時間を大切に、大切なひとときに寄り添えるものづくりを続けたい」。この思いを胸に、新たな製品開発に取り組み続けている。

アルミ A5052 の削り出し加工 (2)



アルミ A5052 の削り出し加工 (1)

社長あいさつ

代表取締役
森岡 寛さん

お客様や協力会社様、そして、従業員に満足いただける製品づくりと社会とのつながりを大切にしています。培ってきた技術を未来へと引き継ぐため、若手社員への技術継承に力を入れています。また、仕事に楽しさを感じられる環境づくりにも取り組み、ワークライフバランスの充実をめざしています。

主な保有設備

- マシニングセンタ NV5000 DMG森精機製 2台
- マシニングセンタ VM7III ニデックオーケーケー製 1台
- マシニングセンタ ROBODRILLシリーズ ファナック製 2台
- マシニングセンタ VS5A 三井精機工業製 1台
- 3次元測定機 Crysta-Plus M544 ミツトヨ製 1台

大阪 06

住　所／〒536-0022 大阪市城東区 永田1-4-16
ＴＥＬ／06-6965-8310
ＦＡＸ／06-6965-8312
創　業／平成8年5月
設　立／平成9年5月
資本金／805万円
従業員／6名

https://www.fmc-osaka.com/